

# autojsarticle

## 1 概要

これは、 $\text{\LaTeX}$ エンジンに応じて、自動的に文書クラス、文書クラスオプション、`graphicx`パッケージオプションを切り替えるクラスファイルです。これらの対応関係を表1に示します。

表1  $\text{\LaTeX}$ エンジンと文書クラス、文書クラスオプション、`graphicx`パッケージオプションの対応関係

$\text{\LaTeX}$ エンジン	文書クラス	文書クラスオプション	<code>graphicx</code> オプション
platex	jsarticle		dvipdfmx
uplatex	jsarticle	uplatex	dvipdfmx
pdflatex	bxjsarticle	pdflatex,ja=standard	pdftex
lualatex	ltjsarticle		luatex
xelatex	bxjsarticle	xelatex,ja=standard	xetex

## 2 図の貼付け

EPS図面の貼り付け例を図1に、PDF図面の貼付け例を図2に示します。



図1 EPS図面の貼付け例



図2 PDF図面の貼付け例

## 3 使用法

`autojsarticle.cls` を適切なディレクトリ (`/usr/local/texlive/texmf-local/tex/latex/local/`等) にコピーし、`mktexlsr` コマンドを実行してください。

あとは、`\documentclass{autojsarticle}` としてやればOKです。